

平成 26 年(2014 年) 6 月 5 日<No-7>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

**豚流行性下痢(PED)の侵入防止のため車両消毒を徹底しましょう
～PEDウイルスがそこにあることを前提に対応してください～**

豚を出荷する際には下記の対応をお願いします。

1 出荷先（食肉処理施設等）での対応

- 豚を降ろした後、食肉処理施設内の洗車場で運搬車（荷台、車体、タイヤ、車の底）の糞、泥等を徹底的に洗浄。
特にタイヤの溝、タイヤハウス、泥よけ、タイヤとタイヤの間などに付着した汚れをしっかりと洗い落とす。
- 食肉処理施設出口に設置されている消毒施設で指示通り念入りに消毒。
- 靴底を消毒。

2 農場側での対応（農場に入る前に）

- 農場外で運搬車（荷台、車体、タイヤ、車の底）を動力噴霧器で徹底的に洗浄
- 車内のマットは降ろして洗浄・消毒。車内はアルコールスプレー等で消毒。
特にマット・ペダルは靴底が直接接触れるため、しっかりと消毒してください。
- 消毒後、車両は一昼夜放置。
- 農場に入る前に衣服を着替える。
- 運搬車を農場に入れる前に再度消毒。

PEDを疑うような症状が見られたら

- 哺乳豚：黄色水様性下痢、嘔吐の急激な拡大
- 肥育豚：食欲減退、水様性下痢
- 繁殖豚：食欲減退、泌乳停止

上記の症状を認めた場合は直ちに診療獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください。

万一PEDが発生したら

全国的な発生状況から、いつ農場に侵入してもおかしくありません。
もし発生しても、数週間を乗り切れれば出荷が再開でき、状況によっては早期出荷も可能です。

しかし発生した際の被害は甚大です。日頃から気を緩めず、上記のような消毒対応、PED ワクチン接種、農場内の衛生管理等に十分留意してください。

